

製品名: カタラーゼウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe85385

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.62mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 60 kDa; Observed MW: 60 kDa

抗原情報

遺伝子名	Catalase
別名	Cas1; CAT; Catalase; Cs1
遺伝子 ID	847.0
SwissProt ID	P04040
免疫原	ヒトカタラーゼの合成ペプチド

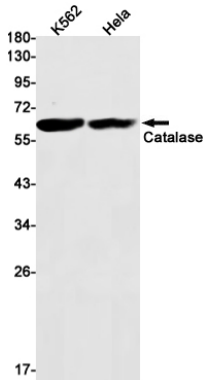
背景

カタラーゼは過酸化水素を水と酸素に変換する触媒作用をします。研究によると、この抗酸化酵素の過剰発現は膵臓 β 細胞の活性酸

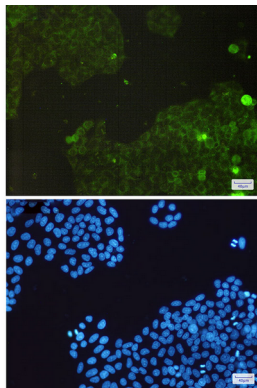
素種 (ROS) の除去能力を高め、膵臓 β 細胞を酸化ストレスから保護することが示されています。

研究分野

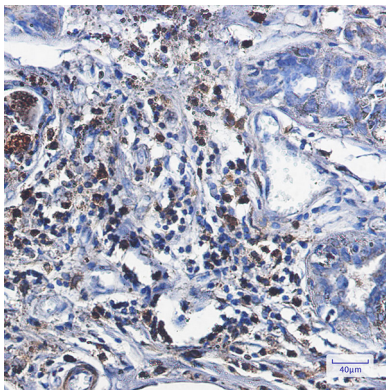
画像データ



カタラーゼ抗体を使用した K562、HeLa 溶解物中のカタラーゼのウエスタン プロット分析。



カタラーゼ抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中のカタラーゼ (緑) の免疫細胞化学分析



カタラーゼ抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。